

10) 12:30~13:30 自動車用ステンレス鋼の利用技術と今後の展開

トヨタ 生技開発部 石川秀雄

地球環境問題が当面の人類の最大課題となった今日、石油を大量に消費する自動車の環境対策への役割は極めて大きい。特にエンジン排気ガスの減少、浄化のための技術開発は、エンジン本体の改良はもとより、自動車の小型、軽量化や物流の改善、道路環境の整備まで幅広い努力がなされている。

ステンレス鋼はその耐食性、耐熱性が優れていることからエンジンの排気系部品用材料として多用され、排気ガス浄化に大きな貢献をしてきた。そこで最近の自動車への課題とステンレス鋼の役割を整理し、将来の動向を考察する。

11) 13:30~14:30 自動車用ステンレス鋼の開発状況

川鉄 鉄鋼研 富樫房夫

自動車用材料として、最近ステンレス鋼が排ガス系部材を中心に多用されている。例えばマフラー材においては、排ガス凝縮水による腐食を防ぎマフラー寿命を延長する目的から、従来のAlメッキ普通鋼から11%Crあるいは18%Crフェライト系ステンレス鋼への代替が進んでいる。エキゾーストマニホールドや触媒担体用メタル箔においても事情は同様であって、耐食性、耐熱性、耐酸化性に優れるステンレス鋼が、その排ガス浄化特性の向上効果とも相俟って、それぞれの従来材にとって代わってきている。本講ではこうしたステンレス鋼への材料変遷について概説する。

12) 14:40~16:40 パネルディスカッション ー建材、鉄道車両、食品を討論ー

司会 辻川茂男 (東大 工学部)

パネラー

ー建 材……横田暉夫 (日建設計), 星野和男 (日新製鋼)
東 食 品……滝沢貴久男 (三洋電気)
京 全 般……上田全紀 (新日鐵), 根本力男 (日本冶金)
ー鉄道車輛……木村 耕 (東急車輛)

ー自 動 車……石川秀雄 (トヨタ), 富樫房夫 (川鉄)
大 食 品……滝沢貴久男 (三洋電気)
阪 全 般……上田全紀 (新日鐵), 根本力男 (日本冶金)
ー鉄道車輛……戸取征二郎 (日立製作所)

3. 聴講無料 (事前申込み不要)

4. テキスト代 定価 7,000円 会員割引価格 5,500円 (消費税込)

(個人会員の方はテキスト購入に当たって会員証をご提示下さるようお願いいたします)

5. 問合わせ先 日本鉄鋼協会 編集・業務室 目黒, 大 宝 (〒100 千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階 TEL 03-3279-6021)

●第22回日向方斉学術振興交付金の希望者募集案内●

▶ 申込締切日・1994年2月28日 (月) ◀

本会では住友金属工業株式会社から当時の取締役会長日向方斉氏の功績記念のため寄贈された金六千万円の資金をもって鉄鋼関係学術振興のため「日向方斉学術振興交付金制度」を設置しておりますが、今回第22回の募集をいたします。希望者は所定の申請書様式(本協会にご請求ください)により応募して下さい。

記

1. 本制度の目的

大学、研究機関等にいる鉄鋼関係の若手研究者が海外で開催される国際研究集会(これに準ずるものを含む)に優れた研究成果を発表するために必要な渡航費等を支弁することを目的とする。

2. 応募資格

1) 国公立の大学、工業高等専門学校または国公立研究機関(特殊法人を含む)に在職中または在学中の本会会員(正会員、学生会員)で、2) 国際研究集会の開催時の年齢が40歳未満でありかつ、3) 本会会誌またはその他の学術的刊行物に研究成果の発表をしたことのある者。

ただし、過去5年間に本交付金を受領した者は除く。

3. 対象国際研究集会

1994年7月から、1995年6月までに開催される国際研究集会で技術分野は、本会が春秋に行っている講演大会の範囲の集会、なお原則として同一の国際研究集会に複数名は出席できない。

また、日本の他の学会が海外で主催する国際研究集会は対象としない。

4. 支弁する交付金の内容

1) 航空運賃(必要最少限のエコノミー料金)、2) 滞在費(集会開催日の前日から終了日の宿泊まで)、3) 参加登録費

5. 申請方法 本会所定の申請書様式により本人が申請する。

“記入内容の概略”

1. 住所、氏名、生年月日、所属職名、正会員・学生会員の別
2. 過去の研究業績(本会会誌またはその他の学術的刊行物への投稿論文、共著者名記載)
3. 出席する国際研究集会の名称、主催者、会期、開催地
4. 発表する論文の主な内容(共著者名記載)
5. 参加資格(座長、招待講演者、一般講演者等の別)
6. 必要経費の概算額
7. 他機関への旅費等の申請の有無

6. 交付件数 4件以内

7. 受給者の義務

1. 出席報告書の提出(原則として会誌「鉄と鋼」に掲載)
2. 発表論文(写)の提出
3. プロシーディングスの本会への寄贈

8. 申請書様式請求先及び申請書提出先

〒100 東京都千代田区大手町1丁目9番4号

経団連会館3階

社団法人 日本鉄鋼協会 編集・業務室 日向交付金係
(TEL. 03-3279-6021)

9. 申請書締切日 1994年2月28日 (月)

10. 交付決定通知

交付決定者には1994年4月8日までに通知し、本会会誌に氏名、発表する国際研究集会名を掲載する。